

# សិរីអេឡិចត្រូនកម្ពុជាជាមជាសាស្ត្រព្រាសនា - បញ្ជាប់ពីដំណឹងការបំពានដើម្បីកម្មវិធី

おや  
親だからできること ～子どもの性的虐待がわかつてから～

សេចក្តីផ្តើម

はじめに

អ្នកបានដឹងអំពីការបំលាក់បានដឹងទៅកម្មវិធី កម្មវិធីដែលក្នុងប្រាកដជាមានការលើកខ្លួន។ តើមានត្រូវគ្រប់គ្រងដែលមានជំហានពីការបានកម្មវិធីប៉ុយជារគ្រាប់ដែលមិនអាចជួយសាងសង់បានសម្រាប់កម្មវិធី។

ឯកចំណាំរួម្យាយនេះ បានកែទិញដឹងថ្មីរួម្យាយសម្រួលរាយមួយច្បាប់ និងបន្ទាប់មួយការព្យូរាយបានអ្នកប៉ុយ។  
សង្ឃឹមថាអ្នកប៉ុយរបៀបរាយការពារកម្មវិធីសម្រាប់ទៅបានសូមទិន្នន័យឱ្យ។

※ជនជនឲ្យមានព្រឹត្តិរបាយពេលក្នុងទំនាក់ទំនាក់ខាងក្រោមនេះ (អ្នកប៉ុយក្នុងមួយ) ជាធិញ្ញា។

あなたは、子どもが性的虐待を受けたことを知りました。子どももあなたも、大変苦しんでいると思います。子どもを守る立場にいる家族の存在こそが、子どもにとってかけがえのない存在になります。

このパンフレットは、あなたの混乱している気持ちを少しでも整理し、不安を和らげるために作りました。子どもを守り、再び安心して暮らすために利用していただければ幸いです。

※加害者は多様ですが、本文では、加害者(虐待者)を父親と仮定しています。

1 សំណើរួម្យាយ Q&A

1 よくある質問 Q&A

Q: យោងអ្នកប៉ុយជាកម្មវិធីសាស្ត្រព្រាសនាប៉ុយ?

Q: なぜ、子どもは 私 に告白しなかったのですか。

A: អ្នកប៉ុយបានជាមានការព្យាក់ដើម្បី ដែលការពិតមានករណីដោយត្រូវទៅការស្វែងរកដើម្បីការព្យាប័ណ្ណយ។

កម្មវិធីបានដាក់សម្រាប់យោងដើម្បីពិតាមក្រុកការសម្រាប់ការបំលាក់ដឹងទៅថា “បើសិទ្ធិជាមួយជួង់ ត្រូវរបៀបដែលមិនបានការព្យាប័ណ្ណប៉ុយ” មិនត្រូវឱ្យយោងបានទំនាក់ទំនាក់។  
កម្មវិធីបានដាក់ “អ្នកប៉ុយ” របស់អ្នកប៉ុយនេះ ទៅយោងបានដើម្បីការព្យាប័ណ្ណយបានដែរ។

A: 意外に思うかもしれません、実は母親に告白することをためらう例が多いのです。

子どもは、父親から「ママに知られたら、家族がばらばらになってしまう。誰にも言ってはいけない。」と、性的虐待を秘密にするようプレッシャーをかけられています。このような父親の「わな」にかかる子どもは、どうしても母親に告白することができません。

Q: ក្នុងពាមិត្យយុទ្ធផលរបៀប ទីបានដឹងដែលអ្នកប៉ុយបាននៅ៖

Q: 母親として何をすればいいですか。

A: យោងសារជាមិត្តភកប៉ុយរបៀប ទីបានដឹងដែលអ្នកប៉ុយបាននៅ៖

- ① ទូរសព្ទការព្យូហ៊ុបសំគាល់ជាការពិត។
- ② វារីនីដឹងដឹងបានដឹងរួម្យាយការពារកម្មវិធី។
- ③ សហការជាមិត្តភកប៉ុយពីក្រោចំយោងដែលអ្នកប៉ុយបាននៅ៖
- ④ ឈល់ដឹងពីក្នុងប្រាក់ដឹងរួម្យាយសុវត្ថិភាពជាមិត្តភកប៉ុយក្នុងការព្យាប័ណ្ណយប៉ុយ។ និងសុវត្ថិភាពអ្នកប៉ុយដែលបានការព្យាប័ណ្ណយប៉ុយ។
- ⑤ កុំព្យូទ័របានដឹងទៅថា កុំព្យូទ័រទូទៅស្រួលក្រោតក្នុងប្រាក់ដឹង។ សារីនីតិតិអ៊តាតកំដែលការព្យាប័ណ្ណយប៉ុយ។

A: 母親だからこそできることがあります。

- (1) 子どもの話を真実として受け止める。
- (2) 子どもを守るためにどうしたらよいか 考える。
- (3) 児童相談所と協力する。
- (4) 子どもと安全に暮らすための制度を知り、専門家に積極的に聞く。
- (5) 問題を一人で抱えこまない。責任を一人で背負わない。解決できている未来を見つめる。



Q: ベビーリングをした赤ちゃんが泣いていたり、寝かしつけられないと寝つけないなどの問題はありますか?

Q: できるなら全部忘れてやり直したいと思います。子どもに早く忘れるようにと言ってもいいですか?

A: お母さんやお父さんは、お子さんが泣いていたり、寝かしつけられないと寝つけないなどの問題はありますか?

Q: お子さんが泣いていたり、寝かしつけられないと寝つけないなどの問題はありますか?

A: お母さんやお父さんは、お子さんが泣いていたり、寝かしつけられないと寝つけないなどの問題はありますか?

A: 性的虐待は子どもにとっても、親にとっても忌まわしい記憶です。しかし、忘れようと思って忘れられるものではありません。記憶を抑圧しても、いつか思われるところで記憶がよみがえり、子どもに生きにくさを感じさせます。

Q: 性的虐待は子どもにとっても、親にとっても忌まわしい記憶です。しかし、忘れようと思って忘れられるものではありません。記憶を抑圧しても、いつか思われるところで記憶がよみがえり、子どもに生きにくさを感じさせます。

A: あなたは子どもを守り、被害に向き合おうとしています。だからこそ、専門家の支援を受けながら現実に向き合うことが大切なのです。

Q: 性的虐待は子どもにとっても、親にとっても忌まわしい記憶です。しかし、忘れようと思って忘れられるものではありません。記憶を抑圧しても、いつか思われるところで記憶がよみがえり、子どもに生きにくさを感じさせます。

Q: 性的虐待のトラウマから子どもは回復できますか?

A: 性的虐待は子どもにとっても、親にとっても忌まわしい記憶です。しかし、忘れようと思って忘れられるものではありません。記憶を抑圧しても、いつか思われるところで記憶がよみがえり、子どもに生きにくさを感じさせます。

Q: 性的虐待は子どもにとっても、親にとっても忌まわしい記憶です。しかし、忘れようと思って忘れられるものではありません。記憶を抑圧しても、いつか思われるところで記憶がよみがえり、子どもに生きにくさを感じさせます。

A: 性的虐待は子どもにとっても、親にとっても忌まわしい記憶です。しかし、忘れようと思って忘れられるものではありません。記憶を抑圧しても、いつか思われるところで記憶がよみがえり、子どもに生きにくさを感じさせます。

Q: 性的虐待は子どもにとっても、親にとっても忌まわしい記憶です。しかし、忘れようと思って忘れられるものではありません。記憶を抑圧しても、いつか思われるところで記憶がよみがえり、子どもに生きにくさを感じさせます。

A: 性的虐待は子どもにとっても、親にとっても忌まわしい記憶です。しかし、忘れようと思って忘れられるものではありません。記憶を抑圧しても、いつか思われるところで記憶がよみがえり、子どもに生きにくさを感じさせます。

Q: 性的虐待は子どもにとっても、親にとっても忌まわしい記憶です。しかし、忘れようと思って忘れられるものではありません。記憶を抑圧しても、いつか思われるところで記憶がよみがえり、子どもに生きにくさを感じさせます。

### 3 ほんとうの問題

#### 3 加害者のこと

Q: 旦那さんは毎日喧嘩ばかりしていることがあります。

Q: 夫は反省してもう一度やり直したいと言っています。

A: 喧嘩をするのが常識的な夫がいることがあります。しかし、夫は反省してもう一度やり直したいと言っています。

Q: 喧嘩をするのが常識的な夫がいることがあります。しかし、夫は反省してもう一度やり直したいと言っています。

A: 周りの親族や友人、知人も許してあげたらと言うかもしれません。しかし、加害者が反省することと子どもの安全を確保することは別です。あなたの夫の行為は取り返しのつかない行為だったと思います。たとえ「もう二度としない」と言っても、子どもが加害者と一緒に暮らすことは、再び被害を受けるに等しいことではないでしょうか。

Q: 旦那さんは毎日喧嘩ばかりしていることがあります。

Q: 私も夫から暴力を受けています。メールや電話で脅迫されたり、つきまとわれるのが心配です。

A: 喧嘩をするのが常識的な夫がいることがあります。しかし、夫は反省してもう一度やり直したいと言っています。

A: 配偶者暴力の相談は県や市町村に窓口があります。あなたと子どもを守る制度がありますので聞いてください。

Q: 喧嘩をするのが常識的な夫がいることがあります。しかし、夫は反省してもう一度やり直したいと言っています。

Q: 離婚を考えています。しかし、相手が了承してくれるかわかりません。

A: 喧嘩をするのが常識的な夫がいることがあります。しかし、夫は反省してもう一度やり直したいと言っています。

A: 無料の法律相談もあります。一人で悩まず、弁護士などの専門家に聞いてみることが大切です。



Q: គិតចង់បើកដាក់ទៅប្រឈម

Q: 夫を警察に訴えたいと思います。

A: ពេលថាមប្រកាស ត្រូវដឹងពីការសាកស្ដីពីប្លើមីនុប្បញ្ញត្រពាណីអាជីវកម្ម និងបញ្ហាទៅគុណភាព។ មជ្ឈមណ្ឌលពិភាគភោះយោបល់អំពីកុមារ ឬកិត្តិកុមារការកំណត់ឱ្យការសាកស្ដី -ល- ដោយសហការជាមួយស្ថាបនក់ក្នុង ដើម្បីបន្ថូយបន្ទុកទីកុមារធានដែលអាចធ្វើបាន។ មជ្ឈមណ្ឌលពិភាគភោះយោបល់អំពីកុមារ ភាពធម៌លិកាសមល់គុណភាពរបស់កុមារបានស្ថាបនក់ការទូរស្សោះពីមិនអាចធ្វើបានបាន។ មួយការសាកស្ដី

A: 告訴すると、警察や検察官による事情聴取を受け、裁判へと進みます。児童相談所では、なるべく子どもの負担が減るよう、関係機関と連携しながら事情聴取の回数を減らすなどの配慮を働きかけています。  
また、児童相談所は、子どもがこれから体験する事情聴取や裁判などの法的な手続きについて、弁護士から説明を受ける機会を提供することもできます。

#### 4. សម្រាប់ជីវិតនៅទីផ្សារ

##### 4 これからの生活について

Q: ពេលវេលាបែនពីការរំលែកលែកគិតចង់បើក

Q: 離婚すると経済的に苦しくなります。

A: ត្រួតពិនិត្យការរំលែកលែកគិតចង់បើក

ចាំបាច់ត្រូវរៀបចំការិយាល័យក្នុងប្រព័ន្ធទាំងចេញបានការខុំដ្ឋាន។

A: 離婚の経済的な影響は深刻な問題です。

どのような援助を受けることができるか、市町村の窓口に聞くことが必要です。

Q: តើចាំបាច់ត្រូវរៀបចំការិយាល័យក្នុងប្រព័ន្ធណា?

Q: 子どもが通う学校にどこまで話す必要がありますか？

A: ត្រូវករណិតប្រលក់ភាពស្ថាបនក់ ចាំបាច់ត្រូវប្រាប់ស្ថាបនក់ដែលប្រើប្រាស់ដើម្បីគ្រប់គ្រងការរំលែកលែកគិតចង់បើក។

សាមាយការពួកគេរាយការសម្រាប់គ្រប់គ្រងការរំលែកលែកគិតចង់បើក។

A: 個別の事情によりますが、子どもを加害者から守ったり、子どもへの様々な配慮をしてもらうために限られた先生に事情を伝えておくことが大切です。学校には秘密を守る義務があります。秘密が他の子どもや他の家庭にわかることはありません。

#### 5 អំពីមជ្ឈមណ្ឌលពិភាគភោះយោបល់អំពីកុមារ

##### 5 児童相談所について

Q: ហេតុផ្ទើមជ្ឈមណ្ឌលពិភាគភោះយោបល់អំពីកុមារមានការទាក់ទងនឹងក្នុងរឿងណា?

Q: なぜ、児童相談所は私たちにかかるのですか。

A: ព្រមដើម្បីការគ្រប់គ្រងការរំលែកលែកគិតចង់បើក មជ្ឈមណ្ឌលពិភាគភោះយោបល់អំពីកុមារចំណែកសហការជាមួយអ្នក ហើយគ្មានស្ថាបនក់កុមារនិងក្រុមគ្រប់គ្រង។

A: 私たちは、子どもを守る責務があります。そして、児童相談所は、あなたと協力して子どもたち、ご家族の幸せを築いていきたいと思っています。

\*このリーフレットは、一般財団法人自治体国際化協会の助成事業により作成しました

